

Walking with others has another benefit. It can make conversation easier. People sometimes speak more freely when they are moving side by side (9) when they are sitting face to face. A difficult topic may become easier to discuss if both people are (10) together.

Of course, walking is not a solution to every problem. If someone is very tired or sick, rest may be more important. (11) walking is done too quickly or for too long, it may cause pain. (12) any habit, it should be adjusted to each person's condition.

In short, walking is a simple activity, but its effects can be surprisingly large. It (13) physical health, supports clearer thinking, and gives people time to organize (14) they feel. Even a short walk can become a useful part of daily life. The body moving forward may leave the mind partly (15) from stress.

選擇肢

- | | | | |
|---------|-----------|-----------|------------|
| ① shown | ② moving | ③ what | ④ although |
| ⑤ help | ⑥ however | ⑦ walking | ⑧ freed |
| ⑨ if | ⑩ few | ⑪ which | ⑫ improves |
| ⑬ like | ⑭ whereas | ⑮ than | |

解答

(1) ⑥ however (2) ④ although
 (3) ⑤ help (4) ⑩ few (5) ①
 shown (6) ⑦ walking (7) ⑭
 whereas (8) ⑪ which (9) ⑮
 than (10) ② moving (11) ⑨ if
 (12) ⑬ like (13) ⑫ improves
 (14) ③ what (15) ⑧ freed **解答**

解答解説

(1) 正解 ⑥ however

空所は文頭にあり、後ろにカンマがあります。したがって、ここには文と文を意味的につなぐ接続副詞が入ります。前文は「歩くことは単なる移動手段」と述べ、後文は「思考を明確にする助けにもなる」と述べているため、逆接の接続副詞 *however* が適切です。

(2) 正解 ④ although

空所の後ろには *they have not done...* という SV を含む完全な節があります。ここには副詞節を導く接続詞が必要です。「激しい肉体労働をしていないにもかかわらず、疲れを感じる」という譲歩関係なので *although* が適切です。

(3) 正解 ⑤ help

空所の後ろに *them return* が続いています。これは *help + O + 原形不定詞* の形です。*them* が目的語、*return* が原形不定詞で、*help them return to a task* 「彼らが課題に戻るのを助ける」となります。

(4) 正解 ⑩ few

空所の後ろに *activities* という可算名詞の複数形があります。したがって「ほとんど～ない」は *few* を用います。*There are few activities that are easier to begin.* で「始めるのがより簡単な活動はほとんどない」となります。

(5) 正解 ① shown

空所の前に *have* があるため、後ろには過去分詞が必要です。*Some studies have shown that...* で現在完了形となり、「いくつかの研究は…ということを示している」という意味になります。

(6) 正解 ⑦ walking

空所の前に前置詞 *by* があります。前置詞の後ろには名詞または動名詞が必要です。*walking* は動名詞で、*by walking* 「歩くことによって」となります。

(7) 正解 ⑭ whereas

空所の前後には、*A quiet park may help...* と *a busy street may make...* という 2 つの節があります。ここには節と節をつなぐ接続詞が必要です。内容は「静かな公園」と「混雑した通り」の対比なので、*whereas* 「一方で」が適切です。

(8) 正解 ⑪ which

空所の前に前置詞 *in* があり、先行詞は *The place* です。したがって *in which people walk* の形になり、「人々が歩く場所で」という意味になります。*in which* は *where* に近い働きをします。

(9) 正解 ⑮ than

空所の前に *more freely* があります。比較級 *more ... than ...* の構文なので、*than* が必要です。*moving side by side* と *sitting face to face* を比較しています。

(10) 正解 ② moving

空所の前に *are* があります。*both people are moving together* で、*be + 現在分詞の進行形* です。「二人が一緒に動いている状態」という意味になります。

(11) 正解 ⑨ if

空所の後ろには *walking is done...* とい

う完全な節があります。ここには副詞節を導く接続詞が必要です。「歩くことが速すぎたり長すぎたりすると」という条件を表すので、if が適切です。

(12) 正解 ⑬ like

空所の後ろは any habit という名詞句です。ここには名詞句を導く前置詞が必要です。Like any habit で「どんな習慣と同じように」という意味になります。like はここでは接続詞ではなく前置詞です。

(13) 正解 ⑫ improves

空所は主語 It の述語動詞の位置です。It は walking を指し、三人称単数なので improves になります。It improves physical health. で「それは身体の健康

を高める」となります。

(14) 正解 ③ what

空所は organize の目的語になる名詞節を導く位置です。what they feel で「彼らを感じていること」となります。what は先行詞を含む関係代名詞で、「～すること」という意味を作ります。

(15) 正解 ⑧ freed

空所は leave + O + C の C にあたります。leave the mind partly freed from stress で「心をストレスから部分的に解放された状態にしておく」となります。freed は過去分詞で、the mind と受動関係にあります。